

高校生が ジビエ商品を販売！



ちちぶ トピックス

2月17日、「祭の湯マルシェ」が行われ、地場産品などが販売されていました。その中で大きな声の呼び込みをしていたのが皆野高校の「激推イノシカバーガー」です。高校生が考案したイノシカバーガーは、地域のイベント等で高校生が販売しています。訪れた方々は、元気な呼び込みに惹かれ、用意した50個は1時間で完売しました。

楽しい音楽に夢中♪

3月2日に市民会館で公演を行った「BLACK BOTTOM BRASS BAND」が、市内の学校や学童保育室を訪問し演奏を行う「アウトリーチ」を実施しました。思わず体を動かしたくなるような演奏と巧みなトークに夢中になり、参加した影森公民館内の学童保育室の子どもたちも一緒になって動き回っていました。「公演も聴きに來てね！」という呼び掛けにも「行きたい！」と応え、すっかり心をつかまれた様子でした。

※アウトリーチ：劇場から、アーティストを学校や福祉施設などに派遣し、参加体験型事業を行うこと



木材を使った箸づくり

2月22日、秩父第一小学校で箸づくりの出前授業が行われました。この授業は木材を使った箸づくりを通して、森の働きや木材利用について学ぶことを目的としています。子どもたちはヤマザクラの木で出来た箸を削り、自分の好きな模様を付けることに夢中になっていました。体験後は秩父市の森林についてクイズ形式で学び、身近な道具や楽しい体験を通して森林についての関心が深まったようです。

